



図書館員が選ぶ この一冊

5

『牛追いの冬』 岩波書店 マリー・ハムズン作/石井桃子訳

ノルウェーの小農場に4人の兄妹が両親やたくさんの動物たちと暮らしている。10歳のオーラは本好きな少年、エイナールはやんちゃで商才があり、インゲリドは妹思い、末っ子マルタは頑固者だ。大自然に囲まれた一家の賑やかなクリスマス、弟たちの初めての学校、マルタの肺炎、オーラの初恋などが描かれる。



生命力溢れる子どもたちは時に大騒動を起こすが、周囲の大人は大らかに見守る。翻訳は『くまのプーさん』も訳した児童文学作家石井桃子さん。凜としつつも温もりある言葉が心に染み入る。夏山での生活を描く『小さい牛追い』もご一読を。